

取組個票①5年間の取組全体概要

①取組名	取組11	きれいな海づくり
②対応する目標・課題	景観、にぎわい、水環境にすぐれた「きれいな海」の実現	
③対応する評価指標・目標値	■評価指標: 浅海域を利用した海づくり	■目標値: 浅場形成への取組・市民活動支援
④取組内容 東京湾の沿岸域における浅場・藻場の形成、市民・企業参加の生物多様性への取組及び、窒素・リンの流入抑制のため下水処理への取組等によりきれいな海づくりを推進する。 ア 生物多様性等に着目した取組 ・都心臨海部: 山下公園前等の内港地区において浅海域を活用した貝類・藻類の繁殖により水質浄化を図るとともに、トライアスロンなどのイベント開催を通じてプロモーションを行い、新たな都心部の魅力づくりにつなげる。 ・金沢沿岸部: 野島海岸等において企業や市民団体等と連携し、アマモの植付けなどによる海づくりを推進する。 ・横浜臨海部: 末広地区の工業地帯沿岸部において、生物多様性等に関する取組を展開し、環境行動の促進を図る。 イ 下水処理に着目した取組 (ア) 下水処理の高度処理化 東京湾へ放流する水再生センター等において高度処理化を行い、赤潮の原因の一つとなっている窒素・りんを除去する。 (イ) 下水道の合流改善 合流地域の雨水吐きの改良により未処理下水の公共水域への放流量を削減し、環境負荷を減らす。		
⑤エリア 港北水再生センター、都筑水再生センター、北部第一水再生センター、北部第二水再生センター、神奈川水再生センター、金沢水再生センター、中部水再生センター、南部水再生センター等		
⑥主体 横浜市、市民活動団体、企業		
⑦活用した国等の制度 なし		
⑧地域の関与 金沢沿岸部において、企業や市民団体との連携を推進する。		
⑨スケジュール		
23年度	浅場形成基本検討 高度処理施設整備	市民団体とのイベント開催 下水道の合流改善の推進
24年度	浅場形成実施 高度処理施設整備	市民団体とのイベント開催 下水道の合流改善の推進
25年度	浅場形成効果検証 高度処理施設整備	市民団体とのイベント開催 下水道の合流改善の推進
26年度	浅場形成効果検証 高度処理施設整備	市民団体とのイベント開催 下水道の合流改善の推進
27年度	浅場形成効果検証 高度処理施設整備	市民団体とのイベント開催 下水道の合流改善の推進
28年度	浅場形成効果検証 高度処理施設整備	市民団体とのイベント開催 下水道の合流改善の推進
29年度以降	市民活動支援 高度処理施設整備	下水道の合流改善の推進
⑩他の取組との連携 取組名: 下水道技術の水・環境ソリューションハブの登録・運営、公民連携による海外水ビジネス展開支援 連携内容: 北部下水道センター(北部第二水再生センター)において、下水道技術の拠点設置の際に、下水処理によるきれいな海への取組を相乗的にアピールする。 取組名: つながりの森構想(市民協働による円海山周辺緑地の保全) 連携内容: きれいな海づくり事業が進める生物多様性にむけて、つながりの森構想が行う普及啓発などの取組と連携し、市民活動支援の検討を進める。		
⑪自立・自律の方針・目標 ・企業や市民団体と連携し、きれいな海づくりを推進する。 ・下水道施設の更新と共に高度処理化や合流改善を行うことにより、下水道事業として継続的に水環境の改善を行う。		